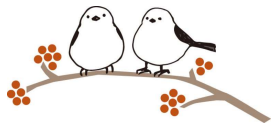




さわやか相談室だより



道のりの途中、エールの言葉



三寒四温の繰り返しの中、少しずつ日差しの温かな日が増えてきました。3年生は卒業を目前にして、4月からの新しい世界に思いを馳せているのではないのでしょうか。1、2年生にとっても、この一年のことを思い出し、春から始まる新しい学年への不安や期待を抱いていることでしょう。生徒のみなさんだけでなく、保護者のみなさんにとっても同じだと思います。

人間は、他の動物とは違い、生まれた後、未熟な状態で長い時間を過ごします。そのため、命を保持するために、他者の存在を必要とするのです。今皆さんがその年齢まで生きてこられたのは、保護者を含む、周囲の人たちの助けがあったことは、まぎれもない事実です。そして、これからも、多くの人たちに助けられて、生きていくことになるでしょう。しかし、大人に近づくにつれて、簡単に他者が与えられないものが少しずつ増えていきます。大人へと成長していく中で、自分で乗り越えなければいけない障壁にぶつかるが増えてくるのです。その障壁は、とても辛いものかもしれないかもしれません。しかし乗り越えることで必ず皆さんを成長させてくれるはずです。受験や、人間関係はその代表的なものだと言えるでしょう。

今から100年前、日本人の平均寿命はおよそ43歳でした。今では男女ともに80歳を超えています。長い人生の中、未熟な形で生まれた人間は、いつ未熟ではなくなるのでしょうか。

人間の知能は、流動性知能と結晶性知能の二つに分けられます。前者は加齢の影響を受け、身体と共に衰えていきますが、後者は成人した後も上昇を続け、高齢になっても衰えることがないといわれています。このことから、人間は生まれてから死ぬまで発達しつづけるといわれているのです。人は完成することができない、つまり、未熟だからこそ、発達・成長し続けることができるのです。そして、未完成だからこそ、どんな形にも変化していける可能性をもっているのです。

自分が未熟であることを受け入れた時にはじめて、成長の機会を得ることができます。自分で乗り越えなければならぬ壁にぶつかった時、その壁を乗り越えるためにチャレンジする勇気をもってもらいたいと思います。うまくいかない時もあるでしょう。うまくいなくても仕方ない。だって未熟なのですから。焦る必要はありません。とても長い人生がこの先に続いていくのです。少しずつ成長しながら、自分らしい幸せの形を見つけていってほしいと願っています。



【生徒の相談室利用方法】

- 昼休み・放課後にお話ができる時間を、前もって予約しましょう。
※相談室に直接来て予約をするか、担任の先生に予約を入れていただきます。
 - 授業時間内の利用は必ず担任の先生の許可をいただいて、担任の先生に予約を入れていただきます。
- 【スタッフ】 スクールカウンセラー：瀧田 絵美（金曜日・予約制）
さわやか相談員：合田 恵美子（月曜日～金曜日）

保護者の皆様へ

お子様のことで気になることや心配なことがございましたら、お気軽にお電話ください。

【開室日時】月曜日～金曜日 午前10時00分～午後3時30分（予約優先）

※学校行事・研修会・小学校訪問などでスタッフの不在や時間の変更もございます。

相談室直通電話048-887-0833